静観主義に反對せぬ

しも敢て

婦選に反對

保守的さいはれるのを

大變嫌ふ貴族院議員達

與黨首腦、政府ご意見を交換

江木麻根と含見した、即

信夫 一碗地が膨くはなつてあるけれど 一碗地が膨くはなってあるけれど 一般地のでは一般機能の発は一般機能の発は一般性のではが

佐原え、何であい支那

何?あ、支那級姓の話

中耳炎を患つて

ま信夫 電談院の連中は? 市川 貴族院の老人連は、さつばり地らんさ謎のますわ (食後記念の寫真を撮影して、 それから引頼き決談は進む)

れはしないか、さそれを大變氣をいはれると、時代遅れて思ば

を得つた

見さんがは「帰還区野気々」 そこが節日いんです、今の

にしてゐらつしやるらしいので

その證據には直接會つて見

信夫 オ、倫度い、處だ、佐原君

になりま

も中ずが、いので 実施を置い

整門に教育されて権も

松山長谷川君、

領色が馬鹿に黒

数になっ

市川・公民権ならば直にも出來さ

出るさ。速も無にして、わざわれものではない」と傾りに懸然 する、 動痰酸のがなど 新聞に する、 動痰酸のがなど 新聞に ではの人は帰避に繋だ」など、

御剣走のやうですが、ごんな様

山君の野

変の知りもしないことまで述べる「散院院公報に出てゐる自分

※でも保心版で見られるのがひかて、言識なさるのです、総人

若槻邸訪問者

滿洲日報社

かりますの政府は

でなる。まだまだ少くも三四年来でも、まだまだ少くも三四年 以上はかゝちうかさ思ひます。 所で今年の貴族院の反踪総には

少壯派は飽まで

女達内相を擔ぐ

内相に申合せを開陳

た、よつて豫定の入院期間二週ので愈々回復の確信を生じて來

催化し今咳率時十分こうに若郷氏後低郷郷推漑の意を
具政黨の後低總裁」との言明あったので、江木鐵相は

首相恢復の確信を得て

江木鐵相、櫻內幹事長を説く

日

決定したなほ跡織なる無難については午後一時より民政監不能において無出泉殿館と奥監蛇能職 大定 したなほ 継続く 道常政務に関し協議した後 中根第三頭の 手術後の 經過を鈴木 翰長の連れて午前十時五十五分寒賦、冷悶流の嫗き態度を以て騰壽望に入つた、斯くて重大意義を含めるの連れて午前十時五十五分寒賦、冷悶流の嫗き態度を以て騰壽望に入つた、斯くて重大意義を含めるの連れて午前十時五十五分寒賦、冷悶流の妮き態度を以て騰壽望に入つた、斯くて重大意義を含めるの連れて午前十時五十五分寒賦、冷悶流の妮き態度を以て騰壽望に入った、斯くて重大意義を含めるの連れて午前十時五十五分寒賦、冷悶流の妮き態度を以て騰壽望に入った、斯くて重大意義を含めるの連れて手が上野変を開発に変を現はさず午前十時四十十時より離り、後天説は午前

滅鐵評議員 會を設け の浮動性を防ぐ

政府に建言その實現を期す 月志懇談會の

申合せ

任命を評議會に諮問「第百四十二號中第九條第一戰中の「する事か明命せた、存經歸會の標、總裁及び副總裁の」るものな體證と明治三十九年輕常、山川端夫氏に一年とその問題を期の二頭の骨子とと滿纖經縣最重な」り、實行委員の選低は需複の座長 員中よりも理事を拔むること、但し實際と發揮せしたの手腕を發揮せして強力を引きること、但し實際とは總裁のは、但し實際を登りませる。

工商外の有力者中より四名以

憲裁」濱口首根の 膿がごれて 命助かる

手術を終へて中島秘書官は十日午 【東京十日簽】濱口首棚三回目の たがその際大腸筋が左肋骨に入し、一次腫の際腸を一、二ケ所傷つけし、人間を

中島秘書官談

治癒の期間を狂はせるやうなこと一今度の手術によって最被像定した 治癒期間 狂ふまい は乗手術の簡所よりや、左に寄つ一の後低機製能壓の除着如何が政権に無いこ思ふ、励まりが出來たの「も最早時期の問題こなり今や职意、「東京十日養」濱口内閣の總齡縣 鹽田博士語る

八心一新が必要

貴族院方面の意見

族院を派の前途観を聞くに現内閣たが総理せる現下の政局に野し貴の規格に直接の関係を持つに至つ

一時極秘裡に 除程摘みが酷くなったが、 職會 だのである、そのため二月下旬 だのである、そのため二月下旬 だのである。そのため二月下旬

けさ十時發表

「東京十日寮」第三回手術後の獲 東京十日寮」第三回手術後の獲 東京十日寮」第三回手術後の獲 対である ・ スポルバー、 ・ スポルバー、 ・ スポルバー・ ・ スポルバー・ ・ スポルバー・ ・ スポート・ ・ スポート・

根が如何なる態度に出づるかはこれ。

閣員を大更迭し するものご観らる『寫真は陸相』

對策密議 與黨四幹部會合

を か何に関係の意志を明らかにとた 本 その銀稲場の上げ下げにつけ込

自った。 は見つさしない。大日本帝國の大 は見つさしない。大日本帝國の大 の字が泣きます。

一同失笑と

市・・ 安議内根は攻策してあるやったすれ、内務者の都い事務官のがに降いて見ても、概能考慮されてあることは事質のやうですれてあることは事質のやうですが、現ま所は一選繋が配の一點張りからのみ表してあるのではないかさも思されてあるのではないかさも思されてあるのではないかさも思されてあるのではないかさも思されてある。

・ 長谷川 女に選撃権がなければ別っ 長谷川 女に選撃権がなければ別

すさ、おいの最だから反對する ないの最だから反對する

にも退け得で場合教練に重り密議とははのかさの奈見も出でたが又と

號外社告

『東京十日發』今朝典派の原、富

江木戯相で會見

十日民政黨後任總裁 相の三度目の手順へ號外を發行致し 順へ號外を發行致し (側遠慮なく直接本社の) ようる様ですが、その) まん



師より常概第三國手順後の經過以一年前六時三大武吉凡訪問、福蔵醫 世

術したのである『號外再録』

各相首相見舞

た個所で腹膜を切らすそみ皮を手

受護が處置を外相に

宇垣陸相辭任

▲菱刈隆氏(陽県軍司令官) 十日 入港はるび入丸で帰連 ▲恒吉秀雄氏(高高級副官) 同上 参門二郎氏(遠陽駐剳第二帥県 長) 同上着連

安達內相推戴

外相に一任、午後一時 関議でその進退を幣原 政界に與へて居る でもの進退を幣原 政界に與へて居る でもの進退を幣原 政界に與へて居る でもの難によって顧される。 「東京等電十日韓1 字垣陸相 長岡温泉に赴いた、時 の政策信報とは収入よ際の職能 「東京等電十日韓1 字垣陸相 長岡温泉に赴いた、時 の政策信報とは収入よ際の職能 「東京等電十日韓1 字垣陸相 長岡温泉に赴いた、時 の政策信報とは収入よ際

經過良好 延長内閣入閣を 宇垣陸相は辭退

今後政治に献身希望

時、の政策行誌りは他人も認むる處でをあり来に財政を繋の心臓に影響を持ちらないが今回の線距離によって破ふべくもないが今回の線距離によって破ふべくもないが今回の線距離によって破ぶべくもないが今回の線距離にはなってものであって政策が総に態等を繋がしてあるり、であらうさ見るできるのであり、後代総裁問題が関係してあるり、上、後代総裁問題が関係してあるり、下あらうさ見るできるのでありを主、後代総裁問題が関係してあるり、一様にあるが異に大命が異院下するの運動が東京で開始された。そして、後代総裁問題が関係してあらり、一様にあると関係にあるが異常に対しては人心既に徳、本範疇からにない。お覧にをおりらてはないの対話を、それが高されているのでありされば人心の能感を不可後にある主動者が見い意となるにないの能感をなるにないのを認めると、満鏡に唇描はらせようさいた。またであららはないの能感をなるであらされば人心の能感をなるである主動者が見い意となる。な行ふにあらざれば人心の能感をなるにないの能感をなるにないの能感をなるにないのを認めると、一様なるとうです。いたことは誰ものであると、一様なるとうです。いたことは誰ものであると、一様なるとうです。いたことは誰ものであると、一様なるとうです。いたことは非れば、ないのであららと観測をないのであります。 現狀維持ご

がやつてもい

政局又評判。その次さは動動されからが点動。そして攻撃、上

誇ら Z 三百年の歴史は

8

C

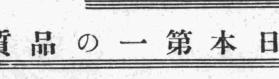
質を 験と ح

生

りは

▲井上清二氏(同上法務部長)

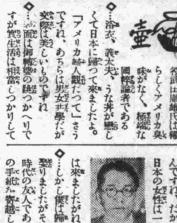
| 輔氏(第二師團高級副官)





左よりルー・ゲーリッグ、本郷副監督、腰本部野球の新戦法を求めて

冷衣、義太夫、うな丼が態し ・アメリカ生活十 一年ハーメート大 や歌山龍雄氏は稀 らしくアメリカ生活十 らしくアメリカ生活十





日本の女性は一人も好きにはなれてすれ、だから僕はあちらでんですれ、だから僕はあちらでんですれ、だから僕はあちらで

結婚出來るから」さ奏ましがつ

れませんでし 女性が生れて

は來ましたがれは來ましたがれ

の手紙な客越して「日本人は幸。時代の友人である一米人が喜び時代の友人である一米人が喜び

0

園公薔薇を贈る

しておきます【寫真は武田氏】

首相第三回の手術は昨夜年前一首相第三回の手術は昨夜年前一切を表示されば充分考慮で乗騰幹部が自分を後任總裁にかいふこさは自分は知らぬ、たから若しさうなれば充分考慮しなければならぬさ思ふ

36 てぬました實際あちらで大學で となってとは、 はオールドミスが発いんです。 さても無統が出来ないんです。 さても無統が出来ないんです。 さても無統が出来ないんです。 さても無統が出来ないんです。 さても無統が出来ないんです。 だからあちらの数養ある婦人に はオールドミスが発いんです。 ではまールドミスが経いんです。 ではまったドミスが経いんです。 をいき転が変されてみますよ 解い判断が変されてみますよ 解い判断が変されてみますよ のかられたでの数された若線で次郎 のかでで、「東京十日か」民政際後低機数に はオールドミスが経いんです。 です、「東京十日か」民政際後低機数に はオールドミスが経いんです。 をいって、は決して武田さんが が自分の製さんからのみ得られた 時半頃通知な受けた。昨夜開催 中央農幹部が自分を後任複数に 中央農幹部が自分を後任複数に 衛門、加藤政之助 木竹小左



關東歐會職室で開催に決定した

民政署長會議

宫 內省 銚子醬油株 式會社

十六立程詰

び高く上陸は 時見合せ 旅順入港の第一

ヴアンレンチン、ピペスコピーマニア皇が

皇帝御下賜のフカ

長距離飛行

的の旅順を

十分率く旅艇港外着、口港東方三 下院は十日午前十一時代像定より三 上院は十日午前十一時代像定より三 上院は十日午前十一時代像定より三 上 一時二十分淹外に到着したがこの日が整要な、一窓高くして鯛見の一手を住來し強弱の程度定まらず、一時二十分淹外に到着したがこの日 危険なるな思ひ、警察署その他の 有様で四千名の便乗團 上 陸 頗る 内火艇 一隻は盗に本艦

第二艦隊の司令長官とは

師團長來る

满

飛行に於ける一日の飛行即

長門の

多牌陵御參拜 等十日入港のはるびん丸にて本海が大沼融官、耕土財務部長、磐田県野部長の書館、村土財務部長、磐田県野部長の書館 舊友だミ思ひ出話

日

沖まで

門に九百二十三、伊勢に九百

脱市民産さ共にけふ一日を海軍の機がやつき便乗をゆるされた。一

はしやき切った単生歌

さなってこの

市長等官民名士の疾病を受けた、
市長等官民名士の疾病を受けた、
なほ地疏には可會代表者、轄日小
ではるな微へ満載を誘問、谷地事 光月二十二日師康長會議出席の写 **家族**』 家族」 十五分にして選出し

柳中將、岩井在織軍人會長、騰根一つ入り出逃への旅順高続武官、高多門師順長は上陸後黄電至に一先

さいよう

定價 三六0

機服が部備人翻浜其("o)は九日午

PHILIPS MINIWATT

社前祭智所附近に差し地頭行き四號系電車に

飛降りて絶命

永なべい

自殺の遺書

か保では例年の如くエロ犯罪防止 これ等觀覚にと養見次等觀測に違い程では例年の如くエロ犯罪防止 これ等觀覚にと養見次等觀測に違いとなったので所轄沙河口署保 もつて取締ること、と今年は特に入いさなったので 屋ケ浦方面の警戒始る 日には簡私服専門の取締官が出して取締る外平日は同地派出所責を

奉天高女さ

入親に附

き添はれて

號十六百九

(可製物便郵種三第)

長

門

乘

千八第

(日曜土)

偽造貨幣の

けふ

がして行う より百四十個の野金を言ひ渡されるがして行う よりこれを申告せる煙道税の脱税を生めエスト、ミンスターニ十本人百個のないの、カーニー・大田の野金を言ひ渡されるので、大田の大田の野金を言ひ渡され 歸連

遼東百貨店から盗み出した

職品を發見されて

た少年自首

中であるが答家庭で少年の不良ない。か登見、大連署に属出で目下取職

い程ケ浦方面もポッノくそのシー

工

U

犯罪の防止

精さ辞稱して輸出し更に惡意を織月二十二日これに稱當する水を酒月二十二日これに稱當する水を酒 酒税を進脱した事代で 出承認を受けた同酒精六石を即 自殺する旨の遺害を残して家出行。

漢寺において各自、自慢の本 あの登起で來る十二日午前れ 志の登起で來る十二日午前れ 本の登起で來る十二日午前れ

大 天氣豫乾 風墨、 小雨又は

春天口順連十十日午前度 十十日午前度 五六七十一午前度 五六七十一年前度 第下〇六十 二二八十五年十日日日

新柄洋服地新荷着 文●オーバコート三十六関より●脊廣三ツ揃三十五間より

蓄電池不要 !! 經済で優秀ホ 出前一一何處迄も迅速に側層け致じます

出前一一何處迄も迅速に側層け致じます

出前一一何處迄も迅速に側層け致じます

栈公荥德 ^{顶借二十七们速浪}

一ボルト半

乾電池用

原井試飾工事態態 寛六五四四塁 八丁鏡業所や下水の調査鑑定 市内見玉町四八丁鏡業所 旅順乃亦町三丁回電部ニューセセ番

ので消鏡社員低楽部でも食堂や製しまれた。他情像下げの製堂は客階級を通じて一致した叫びさなり市中に於て 食物值下 辨當ら賣る 一ケ月分の 社員に配るこさ としたさ りさて強くパンや 員が高價な養食を採ると下げするに決した。又

豕賃 や滞 は現下の不況に魅み 記者一名、元同事務員 先と四月一日から市 大事務員一名なごである。 たの第一十事務員一名なごである。 たの第一十事務員 總額四千百八十四圓に上る 市營住宅の滯納家賃

小孩達が 輸出承認を受け

列車妨害 小石を並

市中で賣る

別にすれば壁い處で管理一名。滿十二ヶ月分四百八十圓なごで職業

圓、同町一五の五無職後藤正氏の 一氏で十一ヶ月分、七百九十二年四一四の一二プローカー増出

代、煙草状達反三十四代合計四十大連民政署管内に於ける五年度中 違反六百十五圓

四錢、合批二千二百三十二回 宣称の役使を行び本継な内地に置 一味は内飲満を勝に計畫的な偽造 既に逃走したものもあり、目下ベ

陸摩温泉前電話七四一七番

間接國稅犯則者

酒精代りに水を輸出する 洋服、オーバ 及修理、洗はりは チリ紙は福盛號 のクリ オガワ

會社 古田 商 會市山縣通三井物産協 ニング 毎度有がどう御座います、 世帯 道 昊 陶器類·多物

連鎖街京極通(常盤座前) **贝富商**

植木鉢新荷着 昨春も色々御愛顧賜りまして有難厚く御禮申上ます 非一度弊店へ御出かけ下さいませ、値段も精々御勉强致しまずから御引立倫本年は楠木鉢さしては珍無類の品揃ひで各種荷着致して居りますから是 (三尺ロ尺ハウ 愈々花咲春が参り 9000

地田Co)園正有COの二小女と来行 はは意外にも南閣戦争二道機転収小 地田Co)園正有COの二小女と来行

便楽者の上陸は荒天のため一時見

社員俱樂部

沙河口の 交通取締

変通訓練日に沙河口署では特に午市内各署一覧に行ふ今十日の定期 人草琉選手職大會は黙報の娘く十球艦會主催、本社後援の全滅洲は

けふ締切

た歳合計二十二

醫學會出席者

でに安東華天帝州の沿線方面より

邓上松購買會告籤讀

昭第所の見芸蔵氏、大連撃変病院内地の醫學會に出席した滿城常生 の申込あり、今十日を以て申込を 総切るが参加出場番点者は至然左 氏名所屬を明記の上参加料五十 銭を添へ本社編画局運動部気申 込まれるここ

嚴重に勵行 卓球大會

武者人形幟

現金廉賣・正礼實行・返品返金自由・商品の保證

なぎ料理

電ニニニ四五番

一パコート 二十四回より廣三ツ 揃二十五四より : 遼東百貨店內 ネス

既製值段 付

大山通本店

市內潜入

●六月三十日迄お買上げ金一圓毎に大福引付抽籤券差上げ

つのやうにもしんご響いばかりにみとさしもの問題不夜の城も、水の中

日活現代特作大男性劇·原作山本嘉次郎·監督伊

遊くの謎の底から、

もう話も彼も、何處もかしこ

したうない、職元が熟うなせう、もうこの職例を何處

さ顔はせるほど聞かせて、

発験島の出占、

般二等二個子段 讀者優待割引券 讀者優待割引券

權階級に對する呪咀を描

口仲間鐵平の

供衆

目

H

締め歩つてある除子をびりびりまして野。

はそれが準らない動心さなつてく

毎

「関は五二金辺の局面」 二段 ▲橋爪 敏太郎

て官能露骨、あすの替り目氣にかゝる、いらイツトのおかげで初日は滿員、二日目エロ

いらつしやい

で大詳判、今日の三日

劇團好評

オ

明

日

番組替

豊は十二

時開場

斷新棋戰(美人

回活

日



暗

館

(33)

素義會員が出演することに

原 篇分

に概く今十日でも以て懐定語り公一の日程により巡滅することに決大人高覚の際況をつりけ大好評価して旅順を揺出しに窓総を地を表入高覚の際知をつりけ大好評価して旅順を揺出しに窓総を地を変え際一座は四日の独日以来。在 れ頭に十一、二日の二日間日延春社後援の勝舞伎座に於ける松旭一蹴を絡るが、連日の大人神聴を

一日間

日延

VZ

歌舞伎座の天勝一

はあいるのことを聞しかけた。 時もは変れてしまつて、窓のがであったが、今節は変れてしまって、窓のが

ない職会待のやうに見へるさはいて、新、衛門のやうた客に続っていい性であった。さうもとまっていい性であった。さうもとまった。 た客に終するここの様であった後 人に輪をかけたほど、無があらく で、新左衛門はさうでなかつた。 が、新左衛門はさうでなかつた。 が、新左衛門はさうでなかった。

屋には毎日その様な客ばかりであ ・ ル総頭、選人のはもくれ、栗田 ・ 集融人、戦人、大工、日向くさ

八形芝居 ※十五日開演

本語を ・ 本語の 日より 中島賢二中島賢二

た『寫眞は神田祭』
「出)▲安東(廿二、四日)▲松溪湖(廿、廿一日)▲本溪湖(廿二日)▲本溪湖(廿二日) つてウエープをかけた洋安 での名挑覧日の小蔵に す「麒鷀三番叟」の小蔵に す「麒鷀三番叟」の小蔵に

新聞の膝護御申込み其他電話

食料品店、酒店ニアッ全調菓子店、茶舗、雑貨店

(夜間及休日)

四七六七番

森永製夢部

ゆふべい月久三郎師



市民院園大会

切 映画大食堂々 て先づ朗らかな笑ひから で、清水弦監督

お観気 お泊りが出来る

南京虫根絶最新剤

南流ホテル

原作林義子・監督高橋壽康・主演清川壯司・櫻井京長崎名物 ペーロン 競漕悲話・浅岡信夫・廣瀬恒

商標 高砂 食料品店にあり ▲内地へお土産には ▲お求めの際は 高砂商標さ 商 根 店 ◆番五六五六電町濃信市連大◆

中

金線印 |||辻利 特製玄米茶… イーグル粉コーヒ 食料品部 茶 ハブ草茶 牛封度詰 100瓦入 ¥ 38 200萬人 辛 70 **於福話電** 驚く勿れ大發見大好評 受賣元 (分) 大連市山縣通 定價壹瓶金壹圓五拾錢 定價壹瓶金壹圓五拾錢 四ツ目印にんにく葡萄酒

險

電話五八四九番

火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車火災、海上、運送、自動車





1445

(四)

預金利子を引下

瓜

谷商

店

をかか何なる監で失い いなやつてある。それ に三十餘年間、一覧・ に三十餘年間、一覧・ に三十餘年間、一覧・ でこの融歌を続きた が如何なる監で失い

THE PARTY

或る日の瓜谷長造氏

タップリな口調に變じてくるの歌々線を配りながらも窓人機味地からの質性效や相場の變動に

の道だけは州當の自 かのコッだけは聞えた り日曜材、枕木等征

各行獨自の立場から引下率は不同

財界に影響はない

上の場合の事も考へて見なけれ

上旬貿易

吉林材計算噸 數制突如廢止

三萬四千圓 三萬四千圓 三萬四千圓

明日

か

各銀行が

食出和率低下したり即縁後を金融級漫の折柄にて各行さも各々

別、町に旨い話につられて投資、水を以て直接無は、瞬山は前の方を検があるれたが自分で無、その後も無山、瞬山は幾度かな

するんではつまらぬから、腕つ別、町に旨い話につられて接資

→ 「富山の僕の生家でも鉄肥なってしまったよ」かくて瓜谷には

二五、六一五、〇〇〇 六八、二六四九、〇〇〇

新預金利子

滿洲大豆

ブラジルで大豆栽培

正金文店 定期預金四分二厘 當座預金日歩三厘▲特別當座預 全間七厘▲通知預金八厘 有金同七厘▲通知預金八厘 有金同七厘▲通知預金八厘 座預金□歩四厘▲特別常座預金 座預金□歩四厘▲特別常座預金

を終了する。 金谷子子な、 生を知言を指金利子は正隆、 たが、特別常座指金利子は正隆、 たが、特別常座指金利子は正隆、 たが、特別常座指金利子は正隆、 をは配行共発表しないこさ、なっ たが、特別常座指金利子は正隆、 をは配行式を表しないこさ、なっ たが、特別常座指金利子は正隆、 をは配行式を表しないこさ、なっ

て今回の引下は新資金の需要少く 機構え置くこさに決定した。耐し

でライゲーラ・デ・メーロ氏、主 一般が上来の有利なるにより種々 は製油工業の有利なるにより種々 して大豆加工業會社設立の新計畫

を養表し大豆栽培動態に努めてる なご解へられてるる、師ちサンメ ウロ州に於ける珈琲界不深の現状 に 離みを稀敷法の一端こして大豆 ・ の耕食が最楽賞さ見飯されたるさ

高利貸 關東廳に對し 最近の小賣商人の苦境

金融梗塞して全く動きがとれ

早や夏枯來の憂ひ

さ願いでゐるさきちや御座るま… 餓死にしかゝつた者か放つた…

特產

綿糸伸惱

む

る所があつた、耐して豆粕、豆油・砂要上可及能強かに回答を解願すについては、助唱の風彩を期する

大豆稅の檢討

本り、頭に前年同川に地すれば三 ・ 一九百八十一名、百八十二萬八千 ・ 一九百八十一名、百八十二萬八千

活版石版

番八四〇四話電

11

加洋

かれた 全職 (大学) は 大学 (大学) は 大学 (大学) が (大学) が

出稅增徵 日本の高粱包米輸入稅引上

ではない、他と話をからいい。 ではない、他と話を作り、変形の記さればない、他と話を無してはない、他と話を有の記さればない、他と話をがある。 ではない、他と話をからいてはない、他と話をからいる。 ではない、他と話をからいる。 ではない。他と話をからいる。 ではない、他と話をからいる。 ではない、他と話をからいる。 ではない。他と話をからいる。 ではない。他と話をからい。 ではない。 他のではない。 他ののではない。 他ののではない。 他のではない。 他のではない。 他ののではない。 他のではない。 他のではない。 他のではない。 他ののではない。 他ののではない。 他のではない。 他のではない つ合む

を むる特産物の現存税率(降加税を 動らうか、給出品中の大部分から 産物の増税額は如何程になるので 成場に対して た見るに(単小銀銭百斤に

の低素は東に大豆のみに限らず一く低素と一去の高値に比すれば二人低素と一去の高値に比すれば二

四韓、師ち二僧の戦骸では支那の新輸出秋 を大豆の影飲根場を銀六間さする を大豆の影飲根場を銀六間さする を大豆の影飲根場を銀六間さする を大豆の影飲根場を銀六間さする を大豆の影飲根場を銀六間さする を大豆の影飲根場を銀六間さする

営業者の見積 して、金に換

昨年度末の

郵便貯金

一前月に此すれば七百二十一名、九 野町貯金現在高は二十八萬六千二 野町貯金現在高は二十八萬六千二 ・ 四百七十七町八十六銭で、これを 野町貯金現在高は二十八萬六千二 七萬二千餘圓

大豆昂暖銀安を移して 市 高、印棉十錢安、裸塊十六分の五 高、印棉十錢安、裸塊十六分の五 高、印棉十錢安、裸塊十六分の五 高、印棉十錢安、裸塊十六分の五 一線系 米棉現十五錢一里四月二十 一次錢五月二十五錢五厘」當 一線系 米棉現十五錢一里四月二十

資手ありらも昨日の編書投げて突 外にて十二、三爾見書までマバラ 外にて十二、三爾見書までマバラ 外にて十二、三爾見書までマバラ 龜

景品

田商店株式陪 株式。御販引出 大連株式商品取引#山田へ 地掛六十町奥市連大 三ネカンレイタ客信受 番七七回回場市 新七七回回場市

銀 恵々鮮銀さんの方を銀行さも自行の事情を行って引下を行って自行の事情をでするはないし、各行さら時 ですが、これも流線さんの仰言というですが、これも流線さんの仰言というに東京、大阪、京城が一ちり、郵便貯金にしても預金放出には失々制限があり特當さは大いに性質を異にしてゐるのではには夫々制限があり特當さは大いに性質を異にしてゐるのではどうですかれ、又預金利子引きない。

北満輸入貨物を 水運利用で輸送 松花江と吉林から哈爾濱

安上りに外商が計畫 が、吉林より歌戦道により吉林迄運 が、吉林より歌戦を利用、水路ハルビンに運送する計畫をたて、る る、この新輸送密路によるさきは を が、古林より歌戦を利用、水路ハ 時間はかゝるが管銀が安いので有る クマン酷會は、自己の取引酸品を

豫想程振はぬ 營口

ある、又最近不景質には喜かの融通は全く不可能の特金辨清には喜いの一つでない。

関位の貯金で各組合員が共一時 をを行 纏った金池各組合員に をを行 纏った金池各組合員に をを行 纏った金池各組合員に をを行 纏った金池各組合員に をを行 纏った金池各組合員に をを行 纏った金池を は別するやうな方法 たれの資金に充てるやうな方法 をがあずるやうにしたいこ色々 をがあずるやうにしたいことの で五月の同時總會迄には具體化 で五月の同時。

然満次は己むをいると、 されては、際品を概にいき投資 別の冷血漢は、

は歌に製版映策が今頃は泣きの ・鳴り物入りで開いた関東殿經 を歌いない。中 でいまりない。中 でいまない。中 で解説の他人

麻袋變らず 商 品

氷錢新館

先當 月月月月月月月横 | 限限 大 | 月月月月月月月十 | 限限限 物物

大三五五引 哈爾濱 公主資 原

原

三天 五五

花

松浦汽船大連出帆

南原に依り變更すること有之候 水路開請「海鰮」取資所 キニーナード汽船會社 村宗運制株式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 大連市山縣通電話(七七四六番 大連市山縣通電話(七七四六番 大連市山縣通電話)(七七四六番 大連市山縣西電酒等表稿

紙

花

當る

三井四分一

五二先

氷錢新銘

大

減資懇談

こつは火強酸を加へるものさ数6 業を開始するに至らば満洲油房に十ケ所新設の像定であり、酸々事

外を消化する大豆油、肥料工場をは無明せざるも一ケ年五十萬袋内

開原信託

0

同期さた比較すれば受入高は前月日、金額百七十萬八千四百九十六

萬八千三

東新(寄三二二

期に比し六百八十八名、四十二萬五百七十一名、四十二萬五 各就なってなり、掘出高けり、五萬三千百三十圓五 し七百三十人四千四百二 九千七十

む

金高で

京

屯及脊柳屯の二ケ所に各々糞池並 | 関東騰に對して右境築資金と大連農會では昭和三年度來西山會 | て充分の施設は不可能なるに 補助を申請の

八十一圓一錢を増加して への返産

▲大阪現地前場 滿變類所場 滿變類所場 出办不申 五十间十錢

雷 東 錢 新 銘

糸

三三 11 E | | |

日步

*

阪

奥地市況

*

施産課長に配會して現在資本を二 財練役は八日関東職に出職、日下 開原取引所信託會社構與裏務川島 二百萬圓を 五十萬圓

株(保合)

鐘東大錢新

九個を表を

8 鈔

前を記ること

砂票 緩鳴高 るる

東限限限

前 五至 交易

式 前 記 記 記 記 記 記 記 記 記 る む 引

替相 七二五兩 七二五兩 場場

7 500



全會

致で推薦

全日の開議は首相の容情報告め ・ 大きに続ける。 ・ 大きに ・ たっに ・ 大きに ・ たっに ・

字垣陸相語る

また。 東京十日登」首相官邸に開かれた無出息階解及び與繁鋭部さの協議官は依據後午後一時代過ぎ安遠、 東京十日登」首相官邸に開かれた無出息階解及び與繁鋭部さの協議官は依據被任後一時代過ぎ安遠、

り首相官邸に奥

濱口首相

すべしこの職能を現て居り騙くて一兩日中に愈々總辭職するに決定した推すとの下申合せを歸したが、與黙では若規氏は一鵬は齡選するやも知れ

經過良好

總裁指名の

し推戴

鹽田博士發表

落つく

落つく處に

賴母木櫻内兩氏に準備交渉一任

民政黨緊急幹部會

總辭職、決定した 若槻氏を後任『裁に推薦する』決し、若槻氏受諾せば内閣は直ちに 内四幹部は本日午後三時宇より首相官邸において緊急幹部會を開き 「東京十日發至急殺」民政黨出身閣僚および原、富田、賴母木、櫻

かさ云ふ様な事は考べてゐないがこ云ふ様な事は考べてゐない

氏政黨後年

T 總 裁

岩槻氏を推薦に決定

黨出身閣僚、黨幹部協議の結果

行くべき處へ

若槻内閣出現か

社

泉

られ、大勢は新總裁を迎ふるこ をは、大勢は新總裁を迎ふることを政黨さが心中すべき様子も 見えたが、神理派新人に引き摺 見えたが、神理派新人に引き摺 り、 一時民政黨の形勢は薫格さ人

はかるするものであらう。 では、江水翼氏は確かにカー級 では、江水翼氏は確かにカー級 では、江水翼氏は確かにカー級 では、江水翼氏は確かにカー級 では、江水翼氏は確かにカー級 どは安達系新人の主張にも添ひ なるには無理があり、若槻氏な 氏は薫外の人さして今直ちに迎 是認せらむるには足らず、幣以 出馬ル餘儀

新想要、新内閣の設立に大勢が いって入閣とた関係上、 を垣氏さしては、濱口氏の人格に引かれて入閣とた関係上、

カの落ちた時の震人心理は浅間の固着力はあるが、その物の効の固着力はあるが、その物の効の固着力はあるが、その物の効の固着力はあるが、その物の効の固着力はあるが、その物の対した。

席の受授が行はれ、次いで何ら濱口氏へさいふ風に圓滿に總裁 かの機會に於て濱口氏から安達

政友會へは決して政権の移らざ るさ同様の意味である。

若槻氏の

總裁に

大命再降下

を期待

延長内閣で

閣員異動はなく

字垣

陸相のみ疑問

しいもので、政黨を理想は一致

望むこさは無理である。

首相と會見し

、現下の難局に處し我が驚は飽い、赤字問題に就き六大都市にて一、赤字問題に就き六大都市にて

對外意思を表示

强硬な

英米ごの法權交渉に

行惱んだ國民政府

をいまする。 をいましては以上のが針に基づき既定 が針れる評価主義を維持するに決 が野れる評価主義を維持するに決

れば若し陸相の辭意がなかつため無の行くべき道を早めしめため無の行くべき道を早めしめた時無の行とべき道を早めしめた 漁夫の利を 的不正によつて總裁の更迭を除 今身を退くか以て萬全さ思惟せ

くべき處へ行つたのか論せば足兹には實に現在の民政黨が行

諒解を求む

安達、江木兩相が訪問

會後晩穀を共にしお問報性は直に若規氏を特別、(職母木、標内) 準備を打合せた上岩地

結局は受諾せん 東京十日を後一時より本部に際會 「東京十日登」政友會看志代議士 会は十日午後一時より本部に際會

赤字問題聲明書 一、漢口内閣が既に政策破綻せる ・機群職は目睫に迫れるが我が 悪に元老の支持は謬りなきか信 ・機群職は目睫に迫れるが我が の表に策動がましきを排する

漁業權回收に

亂暴な布告

青島水産組合が撤廢交渉を

重光代理公使に要請

の名響察器素流射域大會な懸行すから旅艇源軍射戦場で優勝旅等等の三日間にわたり関東殿會議室で

きのふ民政黨發表

萬一の場合は内相推薦

「東京九日愛」民政黨では庇護法 財政政策の破綻、監災公債による ・財政を會は昭和五年度職人不足四 一般等の諸監につき反駁傾駆用をな ・対をの要旨は 一般明書を發表し 補城に繋する事態、公債政策の破 に対する事を攻撃してゐるがその し最後に 一般の破験、監災公債による ・関連せる事を攻撃してゐるがその し最後に 一般の破験、監災公債による たがその要旨は
一大八百萬側か繋火巻後公債で補
一八百萬側か繋火巻後公債で補
一八百萬側か繋火巻後公債で補
一八百萬側か繋火巻後公債で補
一八百萬側か繋火巻後公債で補
が成せる事を攻撃してゐるがその
論點は事質を正視せず徒に攻撃
せんがために攻撃するの態度に
出て近いてこれを政策破綻に論
者だせんとする傾きあるは遺憾で

要するに政友會今回の態度は経過以なるは國民の等しく着取する。政治問題、政治問題化せんさせる。
関等か爲めにせんさせる意思の「の等の爲めにせんさせる意思の「の。」

「の等の爲めにせんさせる。」

「のである

政友會の攻撃する能人見込み速い一さ結んである

若槻氏反對の

意見を交換

財務部經理職業務テ発ス開東職事務官 源田 松三

中野、山道氏らが會合

内地同率の

首相の枕頭で 看護に努る

に恰るべき評議員を解院所職議員 概要を正式決定すべく與職は大會 く事に決定した 関東京十日襲至量報』民政黨後任の職合會を十三日午後一時より開

なたづ優めら で突き込んでで突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで で突き込んで

上京確實

▲沼田州男氏(第二師剛服賢派長) 同上 同上 「同上 「明確的十日午前十一時中人港の 明確的十日午前十一時中人港の 長春丸にて随連

麻袋變らず

六五四限

綿糸軟弱

王外交次長談

十三日午後に決定

決定次第に

總辭職する

たづ休息した の意識を纏める事こし をはっている。

櫻內幹事長談

の意響を握める事でし午後一時一社もこれを譲さし厥様にて政府職との希望だったので江木、安達厥

宇垣陸相に對し招電

歸朝して病院に駈けつけた 令嗣雄彦氏の夫人

子さんは大洋鬼で今朝権震入港直、午後一時代母繁さ我に際大病院にヨークから帰願した織彦氏夫人商・旅よると、黙然解棄に替へ歌鹿する雄麿氏に悦り遊々ニュー・和助氏がに藻ゆき、黙然解棄に替へ歌鹿する雄麿氏に悦り遊々ニュー・和助氏がに藻ゆき、歌を持ち、

午後一時中母堂で共に帝大病院に

かり 上海標金後場が軟弱を傳へたので が動器に単調を基準を

糸

標金軟弱

「関民會議に出席のため本月末上京 一等に設き同地に叙・邀職際在の上 一等に設き同地に叙・邀職際在の上 の電報によるご親夢良氏は近く北 の電報によるご親夢良氏は近く北 新任挨拶 第二師團幹部 るだらう を良氏の來京は確かだがその時

第二師職長多門中縣以下幕僚は十 日午後一時五十分、第二艦隊市会 長官中村中將以下幕僚は同日午後 び市役所を誤問し辛島署長並に田 び市役所を誤問し辛島署長並に田 中市長に新佐綾郷および禁煙を信

静觀申合は 總裁問題紛糾を懸念

東京十日星 十日の 東京十日星 十日の 東京十日星 十日の 東京十日星 十日の 東京十日星 十日の 東京十日星 十日の

閣議の 时的投藥が目的

大きない。 、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。

警察署長會議

來廿一日から

本日廳報を添ふ

一三六七〇

依つて速に處決すべし ものと認む ものと認む

政友緊急幹部會

「東京十日登」政友會は十日午後 都會を開き意見交換の結果。 一、赤学問題は新聞報道により明 一、赤学問題は新聞報道により明 一、赤学問題は新聞報道により明 一、赤学問題は新聞報道により明 一、赤学問題は新聞報道により明 一、、常旨の次館跡に臨時最高幹 一、、常日の連記録を印刷に附し職 一、、常日の連記録を印刷に附し職 一、、常日の連記録を印刷に附し職 で数所は財政計畫破綻、經濟 て整純に努める響である値子夫人 に贈さました、早く階層したい に贈さました、早く階層したい に贈さました、早く階層したい に贈さました、早く階層したい に贈さました。早く階層したい に贈さました。早く階層したい に贈さました。早く階層したい に贈さました。早く階層したい に贈さました。早く階層したい に贈さました。早く階層したい

個表別でもなく先づ安心し大きした、父は私の踊つたのな非みました、父は私の踊つたのな非みれた無ぞ驚いたらう雄彦はどうしてある」等で元報に話し掛けて見れまして、私も色々ニューヨークの御話をしました。常分私も病院になりないました。常分私も病院に泊つて介抱する積りです

當市東新聢り

歨 0

カー、〇三五〇 一、〇三五〇 一、八四七五 一、八四七五 00年四十五 11111 三六、九〇

△公主嶺大豆 一六二五〇 一、八四七五 一、五八〇〇

◆現 物(乙部) ◆現 物(乙部) ◇定期後場(銀建) ◇定期後場(銀建) 月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月日 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

不二三後場引

不一一不四不不不不一二三〇〇〇 後場寄 中一二三〇〇〇申申申申申〇〇 四八 六二

ては多數は機裁一位を唱へ更に具體的なお規談や或は撤棄誘等種々の驅滅出でたが躊躇を懸けした後置を達べ此の版につき肢蹠なき全鼠の意見を求めた處第一の監には全鼠奔騰なく廃跡第二の監に就い我をは第一次會見に於て公府の善處を求め第二次會見に於て後任總裁につき協議した機内較事長より今朝來宛走の經過を報告した上 では、大台に踏らべき評議以並びに兩院議員の聯合會にて總裁指名一任かならた場合の参考家では を任總裁。大會に踏らべき評議以並びに兩院議員の聯合會にて總裁指名一任かならた場合の参考家に較事長は左の原案を提出した

なす事こし鶴母木纓内駅氏に郷伽突潜を一位する事に難より午後六時脱骨したと述べたに對し又種4の意見出でたが総属全曾一致櫻内幹事長案を承認した佐つてこれが總備行為を

を描述し頻頻の經過思はしからの」し意大會に忧るべき妙楽聴院職員。| 若規新總裁推廣を決定すにも輔母未筆頭總称、概内幹事長。| 繊維経動をなし若関氏視験を決定。| 院き選旦機銀指名の窓式鉄が若関氏に決せば首様は十一日 | 薫は霞に幹部會を開き正式に後任。十二日連くも十三日には鉄が若関氏に決せば首様は十一日 | 薫は霞に幹部會を開き正式に後任。十二日連くも十三日には、東京十日登 | 飲々民や薦後低銭。| 総裁裁を静低したき留を告げ民政 | 評議員職合會開催の手配 まかて 手續

製作ではこ同率の確全利下げを要 製むた 利下發表

臺灣の銀行 ▲無井盛隆代〈第二師剛軍監部長〉十日着任実拶のため各方Ⅲ腰訪中日着任実授のため各方Ⅲ腰訪明、 ▲多門二郎中縣(第二師順長) 毎

○現物後場(銀建)
○現物後場(銀建)
○現物後場(銀建)
○現物後場(銀建)
○共豆(穀物六〇八〇 六一一〇
上東高 百車
出來高 百車
出來高 百車
出來高 百車
出來高 五車

六五四限

郵山東鐘鐘大大銘

安達、江木、賴母木、櫻內四氏が る文受けさせればならの今日の場合が大きないであるうが焼みだからさてこれを続いて

岩槻氏を訪問懇請

囘答の時期

今の所は判らぬ 兩相と會見後若槻氏語る

| 東京十日璧至意報|| 若槻氏は江|| 「表面に立たればならなくなりならったが、今楼回版に推薦 | おけらの表面に立たない決 | た返事するご答。たが返事の時心であったが、今楼回版に推薦 | 期は今の處一寸判らわ | 大返事するご答。たが返事の時 | 表面に立たればならなくなり | 大返事するご答。たが返事の時 | 表面に立たればならなくなり 首相と山本男に

閣員の辭表を取締め認辭職をなす 一登する事さなつた 機裁決定さ同時に臨時閣職を開き 中の宇理陸根に禁し十一日被電を機裁決定さ同時に臨時閣職を開き 中の宇理陸根に禁し十一日被電を

政府の意嚮を

めて

與黨側から希望する

會つてから返事 與黨幹部と會見後若槻氏語る

を思ってゐる、尚江木、安達剛 相かち濱口首相が總裁を辭め度 れたの意思な表明されたご聞い た然も之は内意である

以上若機氏は必ず受けると酸低すを後低。数に推蔵する事になった

若槻氏、首相を見舞ふ

院によって政局

東京十日製芸祭報 概内、 戦母 本氏ご会見後都城氏は融る 東東の東南の東であったが江木 明是けよごの事であったが江木 安。 岡相に答へたさ同様再び政 奈の表面に含むきが、次事は明日にでも たっさ思ふが其、前に※ 口首相で ちゃく できない 決めた調ではない かん 然じ之も決めた調ではな たん ある 然じ之も決めた調ではな たん ある 然じ之も決めた調ではな たん と しゅう は かん と しゅう と しゃ と しゅう と しゅん と しゅう と しゅ

井上臟相談

受諾確信

一人に前 米藏君を入れたが著へるころあつて秦君と取替へるンさいふ新しい言葉も生れて来るが 黄鬼や無鬼なざは果して什麼もの

友會の三鬼

第五十九議會を顧る

民政五人、政友五人

0

八男

田君の無謀、秋田君の策略、さ此の三鬼の特長は森君の押し、

既人は「大の政友内閣」

一世の人は何さ二つても、奥然に中の分数がて行き、相手がをして何時のの歌い存在で、大町機へに似め物歌かな日本で、大町機へに似め物歌かな日本で、村田本で、相手がをして何時ののかけて行き、相手がをして何時のの

云ふのだ

九ホールスで三十堀内外、十八ホ二百曜位で十八ホールのリンクス

場所でありますがなめに其職者も でなく、興味深い優雅な奇想が表 でなく、興味深い優雅な奇想が表 のパンカーを作りゲームの好奇さ

廣狭、設備の場所、

備の場所、設計の如何、リンクスの大が、土地のリンクスの大が、土地の

邦文

大連大山

一 電五八二一番

西品電車道四階建 大連案內社 券额業債券賣買金融

電〇

世〇 全融密質は何んさ言って を融密質は何んさ言って を確認では何んさ言って を配置等では確認が公平

・ 機様でがのスポーチング・フィー機能性のある興味育パーセントの好かる

出來ませんが、警業用ゴルフ場で

五十昭以上百曜までの騰さがあ

であります。モニチュア・ゴルフであります。モニチュア・ゴルフ

り 同様でありますが、テーは特別にも その代りにティ・マーク町5打出 を続「コース番號を記したる標」 を続けます。

の工物を要するものです。 繁業用 り二千圏位、一ホールス百圏内外か り二千圏位、一ホールス百圏内外か

事務所さか又、クラブ、ハウスを受するものです。

である、ソウエート、ロシアで場になるが、瞬間は低級の総部 は現在のは度のもこに其の國力を は現在のは度のもこに其の國力を も現在のは度のもこに其の國力を

られますので區がする必要はありでき場所は、狭い酸酸の中に設けています。

リースなりに地郷して行く處に、 サースなりに地郷に使って如何線 たっといる といは、其の地域に使って如何線 たっといる

を改造して、其の芝生や、其他な家庭用ゴルフ場即5庭園の一部

場は以上朝鮮、薬剤におけるものが場を考ふるに是等の地における日本の批准上のまた政治上の弦の地における日本のは、

もる。さいふ意味は日本政府及び 人民は此の地に南南洲銀道其他。対 人民は此の地に南南洲銀道其他。対

地 新郎は三十七歳、新婦二十七歳、新婦は三十七歳、新婦二十七歳、新婦二十七歳、新婦二十七歳。 か連でもそんなに楽山は が連でもそんなに楽山は

之軸さ云つた智識明鋭の闘士が加 はれば、頭に一層競峙な障壁を続 其の鋭い線力を掩つた者には、三 其の鋭い線力を掩つた者には、三 土前蔵根を称めさし大山、内田、 地田、標筒等々一瞬筒干の形成者 地田の機舎に譲ることにする。 他日の機舎に譲ることにする。 て舞歌に現れ、歌謡していてながなっていません。

| 野力部圏を設まするこさな許さ | 板の苦いなことである | 十七歳に

事を避んで居るさ。 『ハ

はサンタ・パルパラ でいる映画的上映されたさいる映画が上映されたさか 騒ぎを流じ出す なつてよった。 突如スクリーン 「窓に恐れ入りますが

とますが、林粋で設計の如何に依から二千國内外を要するもので存 仕様、見積等によって、しかし此れ 数鼠地の一部に全然新設するさ致: 上ります。底鼠の一部或は公園、 略数地の坪陰り一〇川内外で出來利用も造るものさられならば、大 す、鬱地質は何等規定はありませって費用の差が出來てくるもので

職内に還入った調だ」さ評したが、の 関内に還入った調だ」さ評したが、の では知らず、の あ ち出して、毛糸の総様を動かした 取つた露西亞人の女なぞが、陽の 取った露西亞人の女なぞが、陽の 「層面の無分を感 高貴の無品がふくない。 大ツ駅は かんだが、 大ツ駅は かかるのが かかるのが かかるのが かかるのが かんが出て 変われば かかるくち 臭からその時足

っちにも、何處かいたちう、生活にしてチェリンの人にも様に

貸家

磐城町、各種あり出城町二、花園町、柳町

まれてゐるやう

モミ

療治お望みの方は

引越·荷造·貸切

金州定期二回

增田號貨物自動車

賃金最低

取扱叮寧

温室付家

ましスミルノ

古本

古本

市內但馬町二〇 文 光 堂市內但馬町二〇 文 光 堂

クサ 及胎毒の特効薬有ます

配を伺つた。

住宅 資家大江町六番地 管家 住宅若挾町一六五番六、 管室十八煉瓦平屋八、七里 鮮川洋行 電六八七里 鮮川洋行 電六八七里

貸間

さ下宿 和音町停留所削 関節にして日常良爛身動 でまた、五〇番 電話六六五〇番

十六歳より二十歳迄の者履歴書携帯午前中に本人来談

浪

町

塚

洋

行

店員

募集

登す間

の方に家族的お世話致と 電話三一四七一番 電話三一四七一番 電話三一四七一番 電話三一四七一番

貸家

生家 八洋六家具付風呂水便地 下室貸三五圓 電二二四四三

全融 日掛の月二回三回拂も

治

酒店細橫通磐城町電八三七二武田(竹) 動人望市中央市場正門前 一階各室別六六三三期可

金融

日掛の月二回三回沸ら可た 日掛の月二回二回沸らず 日掛け恩給電二二二九九二十二四 仁 芳 商 行

貸間

がのつてるたさ言ふ識なのであるが、そこの年エリコフと言ふ悲の所なが、そこの卓子の上にマンチユリア・デリ・ニュスの一様 せてゐるのに違い

裸変パンの低いに鼻腔を置っ 事代は監察を 正した。この老人 軍人時代を依然

変な認め、はツ

で、整髪の溢れ フヨー 不用 古本 塵紙 下洋行電三〇一五 ◆八六八八 門宮式手提金庫 同宮式手提金庫 日支英米等資特許

邦文

ーザの上に眼を走らせ

ナ・ワシロヴナ 天帆 白帆

新家の心臓を寒からしめる。 「寒味の帯鬼」秋田君は多年だって、其の無謀を充分と を発育にあって、其の無謀を充分と が人巧妙な策岐端りきな場て、反って

げなら訊いた。

でも、お耳同 をでも、お耳同 の所彼等の仲間同 類盤 の御用命は 加茂洋行 電話五四三九番 111 受良の三山島紙 受良の三山島紙 で良の三山島紙 で良の三山島紙 で良の三山島紙 河島ミシン店電六六八四、当場等一切は常然情報情報で、交換修理情 此印に限る 此印に限るが使紙は

青野町一の 家傳 お灸 際ハリ灸専門療院 の御用命は

西公園町六九 電話八二〇三番 中大山通 小林又七支店中 曹 應 需 電話七八五九番 類目類版一系真石的 科器尿淡毒梅膚皮 吉成製版所 横園雅幼場廣西 番五二三四話電

濟生醫院 電話セハ六七 富醫院 病

兒"

世 芸田 三日 中間修繕 お宅で産ぐなほとます 大・チ・ク 電ニニ〇六六 御一報次第直ちに参上致します 電話七三七〇番 院醫 中 野 一四四六電、五二町野吉連大

近江町電車停留所前費其他家畜類診療 看 話二 〇四七番



痰咳治療 2 人生の

最良の治療の後にこそ人體は健かと

大治角等年成務

内以行十五 迎歡書投 ずらさは高中

自然的に素人下

支那

6

(可認物便郵建三第)

究會の圓卓會議の意見 加州大學太平洋問題研

四、三等二十三個三十個といふというで表が大きく乗り出されてゐます。 で開発が行き届かんさとか、保安警察上の下

版はしてゐます

で だって流暢なものだから だって流暢なものだから

ら、英語の譯讀

日極町 さかいや電五四三七番 紫藤川

新古

町二二 鈴木金陽堂 鈴木金陽堂

(23)

● 注行回 金 九 拾 鉄 ● 二十行回 金 香園五拾鉄 ● 十行回 金 香園五拾鉄 ● 十七行回 金 香園五拾銭 増

力劍 武器一切繼定並賣買自家 大連市營城町五八 南海堂屋山 地面工製造販賣並修補 電六〇四五 阪本長次郎 電六〇四五 阪本長次郎 電六〇四五 阪本長次郎 電六〇四五 阪本長次郎

んがお尋れ者になっ

店員

古着

町たじまや電六六〇一番相郷多上

電話と金融

牛乳

牛乳

カリフオルニャ州バークレー市にあるカリフオルニャ州ボークレー市にあるカリフオルニャ大學國際問題研究

関章會合を開き討議するさころが ・ 食合して現代日本の諮問感につき ・ は連目特に研究會の一室に ・ でする。

で、若しごうしても解釈で素人での増加を望まないなら素人である。

て部々職見者は職次此業人下容として、家族の一人こしての常興

+

競戦等をあるの言語が

店動が今後も純然たる自由 ぶしてゐるし、また日本の 場に於てなされるであら

3

ニチュ

ア

•

I'

競技法、規則、

リンクの設計

に會合して協議するここは極めて就いて四國條約統結園が近い機會

重要なことであらう

残とありません、貝輪がして行 のを云ふ事は

ルがあれば、 **

殊にポールを遠くへ飛ばす必要

打棒を搬へて、キャデーにかつがいまっチュア・ゴルフの競技用其は、あの際山ので なく、高く打上げ

た。 ちアパアトの入口感な影響であるチエリコフさ で な家に離した三人の親子は大連市 内のN通り裏にあるチエリコフさ 電ふ友人の家な読れた。電車道か ないました。 ないまた。 なった。 を らアパアトの入口風な馬蹄門を潜ってかけた繋のをなげな意階度が、欄の中に立てかけた繋のやうにさりつけてもある。そこらは燃て共同住宅でその階度上から水平に左右に搬があっまさして貧民階級の他住居に、数十になる。まさして貧民階級の他住居に

強く此の君中將は、ちゃ」 十五

はそつき夢れた。

会者に、概色の変にさ言い、概色の変 頸に巻いた胡麻鹿 ・ 大郎 の主人が言 76版 震災の五十男であ 言つた。総色の古 いまこれた手巾を を選ぶ難はない」 看護 光如醫院: 電四四九二番 婦見習募集 大連市紀伊町二三 大連市紀伊町二三 秀藤靴店 電四四九二番 齊藤靴店 電四四九二番

女中

天滿屋ホテ 少女入用

信濃町市場前電五二

電五二九三番

大 ク山 話 タ塗 0

を表町登貯炭場前顧雨館電野芸芸を表町登貯炭場前顧雨館電野芸芸 ・ 全事で具共月廿七圓の割り ・ では、一三四番 即身元家

下宿 伊勢町九十二圓より 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番 一ケ月金二十一圓より 大連牛乳株式會社大連牛乳株式會社 洋服類舊裝 · 筑後屋曾店

站



▽全國各藥店にあり△

六四十入四 十十八日日 定 日日日 分分分分分價

大速西通·常盤語·西廣場中()。 電話七五二八番

持得三 電話波花 ↑↑ 二 ○○↑ 二 ●●● 即

三二一五三十十

本舗 薬劑師

肺に 以上の症狀に有効快盛を明言す 百 せき 戬 たん臭氣を帶び血の交る病状 流行感覚よ 日告 監點枯れ及は曖昧の 類に出で夜中眠れぬ病状 ぜき 職物をせき 出るかなきせき り使るたんせき 0 航 **核**管

监 肺器 流

息切する 病等 狀質 病。

不 嘅

瞇

感之

たんにて常にゴホン版も ぜんそくにてゼイ 散 適 廰 症

痰:



職への感謝

もう一息です

市際原在郷軍人分會にては八日午後 大年度、製部点に取いて協議を建 大年度、製部点に取いて協議を建 大年度、製部点に取いて協議を建 大年度、製部点に取れ五年度決 でで、明和、年度銀第編成式に明和 大年度、製部点に取いて協議を建 大年度、製部点に取いて協議を達

大和尚山の

議員會

南闕御、比井子その他沿線ストツ炭場二十九萬一千百七十二二及び 十一萬二千四百六十四順、中央院 った實際り歳?所職ストツクが六 就してゐる、加ふるに同年度に謝 がしてゐる、加ふるに同年度に謝 がしてゐる、加ふるに同年度に謝 がしてゐる。加ふるに同年度に謝 十二萬四千百九十二順、總計・總、比非子その他沿線ストット

櫻のない撫順に

八口二千名の増加

都市になる蘇家屯

·六十一頭▲驢馬三十 九頭▲馬二百三十一

北京の 日本側に引渡されたが、関地の水 日本側に引渡されたが、関地の水 日本側に引渡されたが、関地の水 がされた事性は八日解決し六名は上澤目溝の鮮農六名が公安局に極

前營口小學

植民戦線の最前線にて

活躍を心指す若き青年

バインタラ奥地の農場で働く

奉中生停學

處分事情

一般でで飲ましてやりたい位ださあ 電を写に月を踏んで横出前線風の 事を投び無智なる然人、蒙古人等 場を投び無智なる然人、蒙古人等 がなり、蒙古人等 がなり、蒙古人等 がなり、蒙古人等 がなり、 の 通りであるがその理由について の 通りであるがその理由について の 運りであるがその理由について の でした。 開頭の人々に迷惑を掛けてあるさ は飲み不正代為な敬行する始末に 関頭の人々に迷惑を掛けてあるさ

撫順中墨本年常業生営元次夫君ですべき青年が撫順に現けれた右は

の一撮をなすべく断然たる歌歌を と、機會に徹底館に是い不良分子 と、機會に徹底館に是い不良分子あり と、機會に徹底館に是い不良分子

御兵機 査日割

月中の成績は

●乃木町二 教員福田智甫氏三男

雅 月、王世珍所有高砂町四ノ二番 地三棟建一戸 地三棟建一戸 地三棟建一戸 地三棟建一戸 り家屋所有高砂町四ノ二番 りこれ等に動しては近く長齢器よりこれ等に動しては近く長齢器よりこれ等に動しては近く長齢器よ 輸組三月成績

安取善後策 促進委員會組織 各方面の人物を網羅

九

中島氏留任

評議員決定

の機の名所とすべき美しい計畫 の場の日一酸に奇な数千本権え な製の丘一酸に奇な数千本権え の大自然の編訳

の岳稜地帯に機断三千本を移

さして名に資ふ「新屯公

中學校の

あない、所が六年度農林係 た際である。それは大和民族の憧憬の 如き事は全然なき冒勢明してぬた

櫻の名所」を計畫

近く櫻樹三千本植樹

五銭に、三十五銭を三十銭を三十 より長軽響にその許可の地謀をも た、新郷金は業磐七十銭を五十銭 た、五十銭を四十銭に、日本髪四 に、五十銭を四十銭に、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四 は、日本髪四

危險家屋處分

吉長吉敦兩線の 運賃單位を變更 吉 林

現大洋本位制を實施

御め T to

速陽戦便局に於ける三月中の成績 郵便局の成績 遼 陽 でででは、 を を のでででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 ででは、 ででは

四萬順さ云ふ景氣のい 無順炭の 開礦以來の新記錄 出炭量は七百萬噸餘

高麗激波無販六百八十五萬順燈塞 十七点順能七百二萬順にもた六年 三月末日総いまでに性際が出した

単くく版通の感染りが鑑賞寺警察師 りち観測の感染りが観賞寺警察師 日支の患者達からは翌八日の興撃 て滿たされ 流れ庭内は で満れ庭内は で満れ庭内は で満れ庭内は 大院患者と動能した を動すものも膨くなかった、佐藤 を動すものも膨くなかった、佐藤 を動きるといい。 できるとは此の盛らいい。 では、なかった、佐藤 は、なかった、佐藤 は、ながった。

大石橋浦銀警院に到り 田女史に引擎され旅行 で日曜県校生徒は今村 という。 は、花の堂、「気能寺は長閑な花の」 に耳り盛大に行はれた桜の門花の に耳り盛大に行はれた桜の門花の ですりながったがいた桜の門花の が、花の堂、「気能寺は長閑な花の の堂、「気能寺は長閑な花の のでする。 は、花の堂、「気になったりる花の のでする。 は、花の堂、「気になった。」 のでは、「かったりでは、 のでは、 宛舞ひ込んでゐた 賑かな花祭

が本人,手に選ぶがさ製 う、辞単の鑑れさ う、辞単の鑑れるがで製 が本人,手に渡り

住宅六百戸を新築 げて無駄話に花が吹 ないらもい▲男童

不用品交換會

上等兵の

篤行

長

電流 (他の不用品交換者を能すこと) 「お他の不用品交換者を能すこと。 「お他の不用品交換者を能すこと。」 に申込まれたしさ に申込まれたしさ 所電話九七〇番

社の特殊につき協議の由

岐部局長招宴

を一間に一個

既就変を催すさ
記者を十一日午後六時税に揺徐し
記者を十一日午後六時税に揺徐し

邦人乞食死體

に十一、二の二日間 を流れ場等一面 井崎 のだは特等一面 井崎

*二時から組合事物所に於て際催 を開島 単人力車組合機會は八日午

能順宜和兵大総では來る中四日が が第二十五國評念日と迎へるの が第二十五國評念日と迎へるの が第二十五國評念日と迎へるの 重砲隊記念日

関本氏轉任 鞍山溝級警院藥 師関本氏 等長されたが氏の離鞍は一般に情 後表されたが氏の離鞍は一般に情

▲ 腰山貞四郎氏(安東中學教諭) は商業・智所指導員に轉任七日 は商業・智所指導員に轉任七日

法院便り

0 ない夕日

四、二九 圓二七 三、七六〇胞 一一、〇三六名 現立な内地に照合 では、発変し簡単野す ない。現実し簡単野す では、発変し簡単野す るこ共に 身帯防災行機 戯あつた 鎭江

山の

山開き

販賣店は總出動で

開港以來の賑ひを呈せん

◆中國交通大學學生 九二午前七 ◆ 本祭野大教授八日內地より結率 北 ◆ 森野大教授八日內地より結率 北 ・ 本森田率天驛長 九日着任 公園の製花もこれからさい
ろ▲葉君の田く「慚報さい
は是もさにはないのだ、娘地の
下で」さの説明本だからカ
内で」さの説明本だからカ
内で」さの説明本だからカ
ては平純なりなり本だが政治シーズ
にすなりなりなりなりなりなりなりなりない。 だ、城内のこれでいるもの

電物自動車運輸の概要に崇られて 著しく減少とて居るが、近時無く を外縁の収入は電電バスの増設、

驛の收入漸增

の貨客の收入は左の通である

可愛い日支兒童

石

橋

へ院患者を慰問

患者は嬉し涙に泣

る情報の文字にからカフェー

郷里の貧困者に送金

版版の模範着整備的際景観へ神経 開立して配付する景面は目下態會 原成の模範着整備は目下態會 原成に含定中であっが大機に於て 野脈二五〇本、龍王斯一五〇本 美頭灌一五〇本、龍田、〇〇本 美頭灌一五〇本本、南山裡一五〇本 の鎌定であるさ

馬車組合總會

婦人會 東本願寺出場所で 要は本堂・吹修工事・験工したので 備十八日婦人會な儲すべく準備中で 強いてさ

所で がて生徒並に父兄姉の大運動會を がて生徒並に父兄姉の大運動會を がて生徒が、関設記念…して

所称脈目暗學校、開設部念…して運動會 途陽西本願寺出張

ク原(駅)五等木村(地)の順であった 、が総勝備人競射では一等吉田(機) 国二等域(職)三等山野井(駅)四等沙 国二等域(職)三等山野井(駅)四等沙 国二等域(地)五等木村(地)の順であった

弓道大會 滿鐵遊區号道部

は、 と では、 と

歩兵隊の見學

記念品贈呈

で、りな奥へた事もその二つだったろう

織たの短くである。 総陽輸入組合に於ける三月中の成

0

ロ 製機小様に臓器帯火鉢、それがた 製機小様に臓器帯火鉢、それがた でコンワ金高さ云ひその であった りうさ云ふ 生の感じ 0

一月成績

ラブガールの定められた仕事なのこと、探場の整理、これ文がショこと、探場の整理、これ文がショ

答へまぜう「わたも自分のハンカ 総続つちやうわ」ポップの彼好は

ボートでは質易にはほさんご女の 底はを使ってあるやうですが、此 店では大学は悪です。女の店はは お姿様に酷りがやはらかで戦鳴だ からさ思ひましたが、大概お総に からさ思ひましたが、大概お総に からさ思ひましたが、大概お総に

のもほらもい彼女もこの試験な

* 1一支店をの対応影響はあまり飲いにやってもらびたいで思ひまっているの間は男の人で同じに

好學校や女子職業出で

たりいたします」で店の方でも多かいらして一しよにごはんを願い

素

進星!

仮女等は埋まってゐるのです

前八時から六時を過ぎる頃

さ、総質さ、分替品さ、実験さい、豊富品が一ルなのです。 繋だらい貴重品

客さんが艶かに鴫を吐きかけたら 家さんが艶かてるます。間つもとお ふのが艶かてるます。間つもとお いまない。でその採用映蔵さい かりです。でその採用映蔵さい

彼女こそ一九三一年の要求するシロさ、そして明殿な瞬脳を持つた

等量の親切と…

アなどして酸白く遊ぶのです」ででピンボンだのカルタだのトラン

おが低か一しよに買いてみんな

第何版の意

がすんでから

すが、秘典域形質だけの食です。

大がい毎月一回宛開きます。

一日の仕事

くだらわこさに心か

かないやう

限り多少家計の補助にさいふので

にそれずけの集まりに過ぎないや

っです。好店館同志の他へば××

脱ば二十三臓

を目飾さした、そんなものではな 修鑑器さか様立の种識の物態など

いのです。「時々支店長さんなん

相當の頭腦の働きが必要さ見え

仕事にも…

文けの窓酬さ か待ちます」これ

彼女達のつとめ

熱の足りないのも腰かけなればこそ

◆ショップガール◆

0

を もつき 戦変を 職り かつて、 性を もっき 戦力を が 足りないやうです を

例告

※評判の惡い

多くてその間に自分でお嫁入りの | 日本限は三年から五年位が最も 子持ちではありません。彼女等の

お嫁入

りまでの

※に慢ばれ、草花などを洋面風に かくカラなお螺さんがに繋返されてゐるやうです。他会も一定してゐません。最も新らしい所では 自地に日本本の山水を描いたのが 自地に日本本の山水を描いたのが

二重の裏をつけたのが全盛で、

生地は初二重がすつかり

ラした記い経地が今度初めて楽かりして、十九回止まり十二三回塞のが最も 中九回止まり十二三回塞のが最も

ての調和は客ですれ。

りはなく、標機は日本趣味が大分である。 マッポンや外国婦人

コーチングを施したものなどが先

念の世に出るシー

の芽がめつきり青くな

?先づ繪日念の方は型に大した場 た、さころで、本年の流行は……

パラリルと

B

イワヤノ

イツテハ

リ ノ ヤマ デ、シロクマハガレ テ キタ 大キナ コホソレハ、ホクキヨク カラ ナ

日

丸 號

고

ク

(卅二)

次

朗

すが此方ではお

機物なんか無いたりしま

(9

春の服飾座談會 大連婦人の服飾は 垢のけがしな

離街崎島氏夫人、本社館よりは青山、工廠、養様、島山、食講室に於て開催、會する者吉川日本生給主任、大野斯英氏 建橋等享二氏、徳永東京美容院主、美地モナミ美糖院主 連 地質に関する座談會は滿日智の百彩會に懸けて九日夜本社 安武出席、指柄三階に大牛陳列をした百彩會の出記

マひいたしたいさ思ひますが、 がい東 東京からいるのですれ。 が論日本内地から、Tub大

離う御座います、今般は軽の記書山 御多代の中た、配も夜分に

まずれ。この頃では皆さんがよ 時が著先にきまるのちやありま 工藤 響なごは一年中の流行の候 中には吳服屋の番頭さんなごよ 恵のませんれ、 もたりからねけがけなしてもつ さ一年ほごおくれてゐるやうで 大連の流行は内地から見る

を要る時には冬城を全城が出った。 も特年先を行ってゐますれ、更 も特年先を行ってゐますれ、更 さいふやうなこさはないで思ひが、こちらで買った物を東京へ

決してひけたさり

ケッチぢや使だから

ローツアツ

烟点

がいる。

世 院

に激盛してるた城さんがこの頃ですれ、こもかく、自分を活か では自分の好きな城をすんすんでは自分の好きな城をすんずんでは自分の好きな城をすんすんでれた。 では自分の好きな城をれたの頃ですれ、こもかく、自分を活か の頃は婦人族の服装がす

いふことも原因してゐるでせうれは準備つて出る機會が少いされてゐなかったり。そ マ・・・ランカスタ 家の妃紫の長いないた十五世紀の英國の黄紫をひいた十五世紀の英國の黄紫を野は紫屋裏で出継の海いストッキングに包まれた二本の脚トッキングに包まれた二本の脚となる技出して、野切の

ダスの煙をやけにはいてる

つかりおさな

…さころで大連の

ンでましたがス かけで」…… おお客棚がす なって、慰年 下すって服り にんさに

東洋コンプレツソル株式會社鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

大野 戦味の做性が少いのです。 は部分低にはよくても全體さして野が変派ださかいつて集めたのでが変派ださかいつて集めたのである。この着物 に勝つやうにつてつけてくれたがかつつていふもんですから天 お師匠さんも天下に唯一人つて が、矢張り名前まけするさいつ まけるつて云ひます 一さんに頂きました。私の本名…「私の献名ですか?師匠の天 んですが、女には少し名前がつ

へりました時分スケッチさいふれは江見水陰さんにつけて質ひました。この前アメリカからかました。この前アメリカからか 【カットはお七に扮っ

談相

を表しては客部屋と成下さた完成下から塗りに出て来るのですが、脚のから塗り上つて軽の隙間などである。 から塗りに出て来るのですが、脚 から室内に出て來るの かり見て 夢ばかり見て 一家ですることです 夢ばかり見て 一家ですることです ワラジ虫に困るこの頃室内にワラジ虫が出て困この頃室内にワラジ虫が出て困るこの頃室内にワラジ虫が出て困る

◇用紙ハガキ 本社 東京人の大学、デスタル式混凝土基礎抗工事間 ウェバー式織筋光混凝土工作 協議所 は 一般の 時 真 新 一般の 時 真 新 一般の 時 真 新 一般の 時 真 正 一般の 時 真 一 大 一 本 地 一 本 一 本 本 地



さうでございませうれっ

吉川 親爺が干迷したらいゝだらっが親爺にもてんで爬微眼が無っっが親爺にもてんで爬微眼が無ってんで爬微眼が無っ つても常鵬や歌舞伎座の暮合なが少ないからではございません やはり晴着を着て出る機會

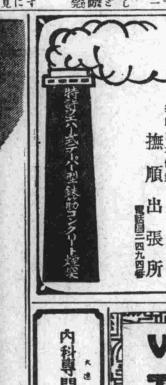
ハナ、ヨシア デツボウ ヲ ウツタ 、ヨシ、カタキウチダ」 太郎 テント ヲ アラシ カンツメ

家庭常識

て氣の利いた服裝をする事だし 満銭日の出門家庭が発所では來る

がないさいふ 究所で

がひけまずから



WHISKY POPULAR

東洋コンプレツソン

量所

Ш

山原

緊張

皇所

總代理店

いまかれてあるとりには、国内の言語で それは品質及





內科專門 櫻井內科醫院

生。《玉子 數島町 臺河



料:飲油:強・の養:滋・味・美・

は此が背害のでは、 ・ では、 ・ で 斯人は豪 ・ 身間を選出にしたい人

養補給の目的を以て強壯料として四ミツ





覽學 會工 金二圓二十錢 定價一壜

良博 國寬 產會 受 領

東二

京回

博化

31D19

○ミッワ石鹼本舗 (東京市下谷區二長)

代理店 大連市浪速町百四十七番地 齊 整 株式

大建安店

丸見屋商店

優業

限:

宮內省御用達

味の素本舗

鈴

木

商

店

物

中味御使用の後は罐入から小出 しに入れて何時までも使へます

ふ為 ぜ 製で感じよく 品附の賣出 優美なガラ 食卓

お求め下さ

お買上一個毎に洩れなく 特製 鍍クローム

本宛進

金側 特製がこれスプー 計 半打宛 一個宛

時

AJI-NO-MOTO 食卓容器人 粉精味調 入瓦五十三品秀優味正 附匙製ドイロルセ 一年面約五 の の

のが御當籤です、引換規定は

封入の規定書を御覽下さい

がサック内に封入してある

但し右一、二等はその引換券

などお樂しみ特別景品あり

見本市を開設のため

全國大衆黨員が來連

無産者の手で

合理化

0)

任業社會施設係を

上陸挨

軍樂隊演奏會

八連農會で開設 在際監察主任が人事係主任を慰察の多田氏の後任は暫く置かす常分

正式に許可願を提出

南京政府の免許狀が無ければ

不況の救濟に許可になれば

年額五十萬圓を捕獲

寫真は百彩會ご北村席の餘趣

春は流行品

大日活 損害賠償を請求

の引渡と

|据||五日|

お話しの老は郷天にある日本赤

おの形成に ベッテ

兴匪を檢盟

局子街分館警察署が

果窟を包圍して攻撃

會議所横にベビーゴルフ場 會員組職で許可する

世ー・ゴルフが大連へも渡來して 最初のミニチュア・ゴルフ・クラ がなれた、 霧島町一六長澤子む ではれた、 霧島町一六長澤子む は一回二十銭を出せば膝でも出來 あ、場内院師をして本月下師に際 場、要一杯節いて九月末には用館 が大連におけるペピー・ゴ されるが大連におけるペピー・ゴ 右の通り改正四月

會株 社 正

一日より實施可仕候

英巡洋艦入港

一日支那側税関が突然を

電源学師代表辨本字平氏は十日午 電源学師代表辨本字平氏は十日午 お断り四月十日附本紙朝 前十時四十五分逝去した 桝本字平氏

日電舍



五ヶ月構 東京方

桐

修繕日モ致シマス・ 藤田第笥製造販票 大連市磐城町(大日活向上) 電話六八一九岁 **現品先渡**

行 162 can 164

積立購買會當籤番號

五二番

江

洋

海害堂文房具部 電話四九九 四四三〇六

本紙月極讀者

就職を望む方へ

人未發簿記譯習錄出現

東京十日

の三氏で決定したフランク・シート 場するアメリカ代表選手は九日左 ** ・ 場するアメリカ代表選手は九日左 **

シコと第一戦を突ゅる智である たアメリカ軍は來る五月一日メキー たアメリカ軍は來る五月一日メキー

開始男女生徒募集

を送れ、このでは、 ・原文のでは、 ・ので見いた。 ・原文のでは、 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・ので見いた。 ・のでは、 大学東京第三六七四四東京第四九段下神県町近半 東京第四九段下神県町ビル東京第記通信 学校

を性病保防用の最高級品なり。

賣 告

十数回の使用に場ゆる産児調節 有り、使用感なく、強靱にして

以て標製された一種のサックで

ピーチスキンは動物質を

ピーチスキン

心小型活動山 カメラ専門店 松 村 洋 欧米流行の粋や各種豊富に取揃へて居ります。 大連は無税港! 何卒此機御買上の程を!! 御安い新賣値の 双眼鏡 割引提供

界各國

酒類:

食

料

000

連大

高

東京風菓子謹製

大連市浪速町行

尚艦隊入港中は一般の御願客様方にも同様御削引申上げます

な心掛けに関係これ間むものなな心掛けに関係これ間がよるの語かけては引いない。今さんの語彙

をがいません、動だけでした。 たづにより自分の無を強く酸へ たがにい」とソッと質事能響

力

x

(L)

正午から北村席の餘風

興行合資會社を相手取り 権者三田尻樓主が

なら手形にさつ

れはまた近ごろ

渍

宅を大山城産の第一

茅

茶

2

8

本各地名産.

在しいしまければ

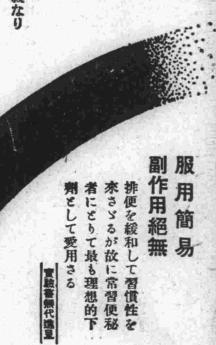
上海 フォード自動車會社輸出部

洋服は先づ坂本で 御用意は今……すぐに 壹圓毎に福引券差し上げます

篇例45 坂本服洋店 電話70270番 振替大連2231番 皮便き是内男房を展れる。 荒廢を起いた。 ・眩暈其 の便温は保健の気を起すこと多し てな 便り 秘

着心地良き

大連洋服組合聯合大賣出し加盟店



發賣元 **營塩野養商店**